

副専攻名 地理学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、地理学という学問の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。とりわけ通常の講義や演習とともに、地域調査の基礎を学ぶための演習と実習を履修することで、地域調査の基礎的な知識と技術を身につける点に特徴がある。

副専攻の学習成果

- ・地理学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・地域調査に関する基礎的な知識と技術を身につける。
- ・各領域の地理学の成果について知り、説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41221	地域調査基礎演習	地域調査の基礎的な理論と方法を身につける	2	*	
41225	地域調査基礎実習	地域調査の結果得られたデータに基づいて分析をおこない、その結果を論文にまとめる能力を身につける	2		*
41229	人文地理学実習	1)地域調査に際して適切な方法を選定することができるようになること、2)調査の設計方法を理解し、仮説の立て方や誤差やサンプリング方法、調査票の設計方法やインタビューの方法、フィールドノートの取り方、調査後のデータ整理の方法について理解すること、3)調査から得られたデータを分析するための基礎となる統計学の基礎について理解を深め、主な分析方法をマスターすること、4)コンピュータの操作や作図ソフトの利用法もマスターすること、5)GIS(地理情報システム)の機能と利用方法について理解すること	2	*	
41230	自然地理学実習	論文作成に必要な地理学の基本的な下記の諸技術を学び習得する、地形図判読(等高線の読み方、書き方、地形計測)、小気候観測(気温の移動観測)、簡易測量(歩測、水準測量、GPS測量)、空中写真判読(空中写真の基礎、実体視、空中写真判読)	2		*
11010	地理学概論A	地理学において鍵となる基礎概念をきちんと理解できるようになる。	1	*	
11011	地理学概論B	地理学が対象とする地域に関する知識を深めることによって、人文地理学的なものの方の見方・考え方を理解することを目標とする。	1		*
41201	自然地理学概説A	日本・世界の自然環境の分布・形成史・相互関係についての理解を深めると共に、自然環境と人間社会との関連性へ着目できるようになる。	1	*	
41202	自然地理学概説B	自然環境と人間社会の基層的な関係を理解すると共に、現代社会における自然環境に対する社会の責務を考えられるようになる。	1		*
41203	日本地誌A	多様な空間的スケールから、国内諸地域の人口動態や産業構造について理解する。	1	*	
41204	日本地誌B	様々な空間的スケールから、国内諸地域の多様な生産活動・消費活動を理解できるようになる。	1	*	
41205	世界地誌A	グローバル化のもとでアジア地域が抱える諸問題について基礎的な知見を得る	1		*

副専攻名 地理学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、地理学という学問の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。とりわけ通常の講義や演習とともに、地域調査の基礎を学ぶための演習と実習を履修することで、地域調査の基礎的な知識と技術を身につける点に特徴がある。

副専攻の学習成果

- ・地理学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・地域調査に関する基礎的な知識と技術を身につける。
- ・各領域の地理学の成果について知り、説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41206	世界地誌B	現行の開発政策や海外援助のあり方を批判的に見直して、現場の事実に基づいた途上国理解を得る。	1		*
41207	人文地理学特殊講義A	人口地理学の基本的な知識や概念を理解できるようになる	2～3	*	
41208	人文地理学特殊講義B	人口が地域に及ぼす諸問題を理解し、グローバル化社会、少子高齢化社会において地域の活力維持のために求められる施策について考える。	2～3	*	
41211	自然地理学特殊講義A	地生態学の基本的な概念を身につけ、自然環境を理解するための力とする	2～3		*
41212	自然地理学特殊講義B	自然災害は誰にでも起こりうる現象である。これを理解し備えるために、自然災害の自然科学的側面についての理解を深める。	2～3		*
41209	地誌学特殊講義A	現代社会における自然と社会の関係に関する人文地理学の基礎的な理論と概念を理解できるようになることを目標とする。	2～3	*	
41210	地誌学特殊講義B	英語圏における「自然の地理学」研究の理解を深めることで、自然と社会、人間と環境の関係についての社会批判的な視点を身につけることを目標とする。	2～3	*	
41217	人文地理学演習A	効果的なプレゼンテーション能力と論文作成の基礎的技能、研究課題の設定能力を修得する。	2～3	*	
41218	人文地理学演習B	人口分析の基礎的な手法を学ぶこと、人口動態の変化を生みだした要因について理解すること、戦後の高度経済成長が日本の人口分布に及ぼした影響を理解すること、少子高齢化に対処するために自治体・企業が採用している対応策について理解を深めること	2～3	*	
41219	地誌学演習	観光開発やダム建設、原発建設など様々な形態の開発が地域社会にもたらしたものは何なのかという点について具体的な事例研究を題材にして考察できるようになる	2～3		*
41220	自然地理学演習	自然地理学に関する最新の研究動向を把握し、理解できるようにする。	2～3		*